

# 中学部 生活単元学習 学習指導案

日時	令和7年2月1日 10:00～
場所	希望の棟
対象	中学部3年 生徒6名
指導者	T1 古川佳代 T2 酒井明子、奥野梨奈

## 1. 単元名「 中学部ってどんなところ？～C組さんに紹介しよう～ 」

### 2. 単元について

#### 生徒観

本学級は男子3名、女子3名の計6名が在籍している。学部の最高学年になったことで、下級生に優しく接しようとしたり、まとめ役になりたいという気持ちをもっていたりする様子が見られる。一方で状況に応じたコミュニケーションに困難さをもつ生徒が多く、自分と相手との気持ちの違いに気付いたり、相手の表情や口調から気持ちを感じ取って適した行動をとれたりできる生徒は少ない。

昨年度は小学部A組（1・2年生）におもちゃのプレゼントをする活動を通して相手に優しく関わりや遊び方を教えるためにどのようにすれば伝わるかなどについて学んだ。「ゆっくり話すこと」や「笑顔で視線を合わせること」に気付くことができた。また、学級内の係活動では決められた自分の役割を果たそうとしたり、生徒同士で声を掛け合ったりして助け合う姿も見られる。

#### 単元観

本単元では、小学部C組の児童との関わりを通して、他者に応じた接し方の幅を広げていくことをねらった単元である。もうすぐ中学部に入学してくる6年生を含むC組に対する中学部紹介の会を成功させるために、学級でよりよい会にするための話し合いを行う。その中で共に過ごしてきた学級の仲間がどのような考えをもっているかを受け止めたり、またどのようにコミュニケーションをとれば自分の思いが相手に伝わるのかを学習したりする。小学部C組の児童へどう接するのか、伝えていくのかを考え、友達と意見交換する中で自分の考えを深めていきながらコミュニケーションを楽しむ姿を目指す。

まず1次では、中学部の紹介内容に活かすために、小学部C組児童の興味関心を探り、中学部のどのような情報を知りたいか調べるためのアンケートを作成する。2次では、中学部の授業について小学部の児童に分かりやすく伝えるため、どの授業をどのような方法で伝えるかを話し合う。次に紹介を担当する授業について編成や内容を分かりやすく伝えるにはどのような方法が良いかペアで考えながら作成する。作成したものを使ってリハーサルを行い、アドバイスシートを使って良かったところや改善点を記録し、その後の話し合いに活用する。仲間同士の話し合いを重ねながら、相手の立場にたって相手を意識した活動ができるようにする。

3次では2次と同様の流れで、中学部の授業や一日の流れなどを伝える活動を行う。同じ

流れを繰り返す中で友達への自分の意見の伝え方を考えたり、意見を受け入れて紹介の仕方を改善したりすることの良さに気付かせたい。「小学部C組の児童が将来中学部生に進学することが楽しみになるように伝えること」を本単元における生徒の「めあて」とし、小学部C組の児童の反応を見て生徒が喜びを感じられる単元とする。

### 指導観

指導にあたっては、これまで学習してきた「話し合いのやくそく」を確認しながらお互いを尊重し意見を交わすことができる雰囲気づくりを行う。話し合いを重ねる中で生徒から出た「よりよい話し合いの仕方」の意見も取り入れ、「話し合いのやくそく」を更新し、実態に合ったものにしていきたい。実態に応じて机上での役割をもたせたりして、友達の意見にも耳を傾けることができるようにする。

C組の児童への紹介に向けた準備のペア活動では、タブレットを使うグループやで体験的な活動を取り入れて紹介するグループがあることも想定し、生徒の得意なことを生かした紹介ができるような材料や道具を準備しておきたい。また、準備を進める中で、中学部に進学してくるC組の児童の不安な気持ちや楽しみにしている気持ちを想像できるように、自分たちが高等部に対して感じている期待や不安と同じだということに気づき、他者の思いを知る一助となるような言葉かけをしていきたい。

C組の児童への紹介のリハーサルでは、各ペアがリハーサルとして他の生徒の前で紹介を行う。他の生徒は紹介を聞いた上でアドバイスシートを基に感想やアドバイスを伝える。友達からの意見を客観的に確認できるようにするために動画を撮影し、必要に応じて確認できるようにしておく。アドバイスシートではまずは良いところを褒めるよう「〇〇が良かった。」という定型文を示しておく。次に改善点を伝えるにあたって具体時に改善点を伝えることができるように選択肢を準備しておきたい。

### 3. 4. 単元の目標及び単元の評価規準

各教科等、アイウ		単元目標	単元の評価規準（各教科等、学部段階）
国語	ア	中学部紹介についての話し合い活動の中で、自分の思いや考えを相手に伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○話す事柄を思い浮かべ、伝えたいことを分かりやすく伝えている。(中1)</li> <li>○自分なりの伝え方を選択し、自分の考えや思いを相手に伝えている。(小3)</li> <li>○自分の思いを単語や動作で教師に伝えている。(小2)</li> </ul>
	イ	相手の話に関心をもって聞き、思いや考えを受け止めたり自分の考えを深	○相手の話に関心をもって聞き、思いや考えを受け止めて、自分のグループの活動に生かそうとしたりして

		めたりすることができる。	○相手の話を聞いたり、教師が書き取った内容を見たりして話のおおよそを捉えている。(小3段階) ○話している相手を見たり、語句やイラスト、選択肢などで関係する内容を選んだりしている。(小2段階)
	ウ	積極的に発言したり、相手の思いや考えに質問したり反応を返したりすることができる。	○自分から進んで思いや考えを伝えようとしたり、相手の話に質問したり反応を返そうとしたりしている。(小2～中1)
社会(生活)	ア	中学部紹介を成功させるために、学級でどのような役割があるか知ることができる。	○学級やグループの中で役割を果たすための知識や技能について分かっている。(社、中1)
			○学級やグループの中で、自分の簡単な役割が分かっている。(生、小3)
			○学級やグループの中で簡単な役割について関心を持っている。(生、小2)
イ	学級や自分のグループの中で自分にどのような役割ができるか考え、表現することができる。	○学級やグループの中で何が必要かに気付き自分の役割を考えている。(社、中1)	
		○学級やグループの中の簡単な役割について考えている。(生、小3)	
		○学級やグループの中の簡単な役割を選択している。(生、小2)	
ウ	進んで自分の役割を果たそうとすることができる。	○学級や自分のグループの中で何が必要か気付き自分の役割を積極的に果たしている。(社、中1)	
		○学級や自分のグループの中の簡単な役割に気付き自らその役割を果たそうとしている。(生、小3)	
		○学級やグループの中の役割を担い、任されたことに気付いて取り組もうとしている。(生、小2)	

ア知識及び技能    イ思考力、判断力、表現力等    ウ学びに向かう力人間性等 (目標)

ア知識・技能    イ思考・判断・表現    ウ主体的に学習に取り組む態度 (評価)

## 5. 単元の計画 (全 24 時間)

次	時	日時	学習内容	指導内容 (学習指導要領か学習内容表から)
1	2	1/14	○オリエンテーション ・7月のC組との交流のふり 返り ・「中学部について知りたい ことアンケート」の作成	・伝えたいことを思い浮かべ表そうとしたりすること (国 聞くこと話すこと) ・言葉からイメージを思い浮かべること (国 聞くこと話すこと) ・伝えたいことを検討し、あてはまる言葉を探したり話す順番等を考えたりする

2	10	1/15 1/21 1/22 1/28	○中学部紹介① ・全体でアイデアを出す ・3グループに分かれて制作、準備 ・リハーサル、話し合い ・最終準備 ・中学部の紹介本番① ・ふり返り	こと（国 聞くこと話すこと） ・相手の話に関心をもち、話しのおおよそを捉え受け止めること（国 聞くこと話すこと） ・簡単な平仮名を書いたりなぞったりすること（国 書くこと） ・伝えたいことを簡単な語句や短い文で書くこと（国 書くこと） ・伝えたい事柄を選び、構成を考えて書くこと（国 書くこと） ・簡単な役割を知ったり、簡単な役割を果たそうとしたりすること（生 役割） ・集団の中の簡単な役割を果たすための知識や技能を身につけたり、主体的に役割を果たそうとしたりすること（生 役割） ・自分の意見を述べたり相手の意見を聞いたりして、集団の中の簡単な役割を果たすための知識や技能を身につけること。集団生活の中で何が必要か気付き、自分の役割を考え表現すること（社） ・表したいことを思いつくこと（図） ・経験したことや思ったことを基に表したいことを考えること（美）
3	10	1/29 2/1(本時) 2/3 2/4	○中学部紹介② ・全体でアイデアを出す ・3グループに分かれて制作、準備 ・リハーサル、話し合い ・最終準備 ・中学部の紹介本番② ・ふり返り	
4	2	2/5	○単元ふり返り ・思い出シート作り	

## 6. 単元の個人目標（学部段階、ア、イ、ウ）

生徒	個人目標	
G  対象 生徒	国語	①中学部紹介のための話し合い活動の中で、自分の思いや考えを相手に伝わるよう言葉を考えたり、ゆっくり話したりすることができる。(中1ア)
		②相手の話を聞いて反応を返したり、自分の意見と比べたりしながら、思いや考えを受け止めてグループに生かそうとすることができる。(中1イ)
		③相手の話を積極的に聞こうとしたり、相手に自分の気持ちや考えを伝えようとしたりするなどして話し合いに参加している。(中1ウ)
	社会	①中学部紹介に向けて、学級や自分のグループの中でどのような役割があるか知ることができる。(中1ア)
		②グループの中で自分にどのような役割ができるか考え、友達と分担して準備を進めることができる。(中1イ)
		③友達と協力したり、グループの中での役割を積極的に果たそうとしたりすることができる。(中1ウ)
H	国語	①中学部紹介のための話し合い活動の中で、選択肢を選び、自分の発表の番になったときに意見や考えを伝えることができる。(小3ア)

対象生徒		②相手の話を聞いて、知っている言葉を聞き取り、教師の書いたメモを見たりしておおよその内容を捉えることができる。(小3イ)
		③相手の話を聞いて、自分なりの方法で気持ちを表現しようとしている。(小3ウ)
		①中学部紹介の準備などの中で自分の役割を知ることができる。(小3ア)
	生活	②グループの中の自分の役割について思いをもつことができる。(小3イ)
		③グループの中での自分の役割に気づき、それを果たそうとしている。(小3ウ)
I	国語	①話す事柄を思い浮かべて伝えたいことを決めたり、自分の意見を理由付けて述べたりすることができる。(中1ア)
		②相手の話に関心をもって聞き、グループの活動をふまえて思いや考えを受け止めようとするすることができる。(中1イ)
		③進んで意見や考えを伝えたり、相手の話に反応をしたりすることができる。(中1ウ)
	社会	①学級やグループでの話し合いがスムーズに進むような司会者の役割を知ることができる。(中1ア)
		②学級やグループの中での役割について考え、自分に何ができるかを考え、表現することができる。(中1イ)
		③友達と協力したり、自分の役割を進んで果たそうしたりすることができる。(中1ウ)
J	国語	①身振りやイラストや写真などを選択して、自分の気持ちを伝えることができる。(小2ア)
		②話している相手を見たり、イラストや写真などで関係する内容を選んだりすることができる。(小2イ)
		③教師の問いかけに応じて、自分の思いを伝えようとするすることができる。(小2ウ)
	生活	①グループでの役割について興味をもつことができる。(小2ア)
		②学級やグループの中の簡単な役割を選択することができる。(小2イ)
		③学級やグループの中の役割を担い、任されたことに気付いて取り組もうすることができる。(小2ウ)
K	国語	①声の大きさや話す速さを意識して相手に伝えようとするすることができる。(小3ア)
		②相手の話をきいたり、教師が書き取ったメモを見たりして話のおおよそを捉えて、思いを受け止めることができる。(小3イ)
		③進んで自分の思いや考えを伝えたり、相手の話に反応を返したりすることができる。(小3ウ)
	生活	①学級やグループの中でどのような役割があるか知ることができる。(小3ア)
		②グループの中での簡単な役割について自分に何ができるか考え、表現することができる。(小3イ)
		③グループの発表準備に進んで取り組み、自分の役割を果たそうとすることができる。(小3ウ)

L	国語	①話す事柄を思い浮かべて、相手に伝わるような言葉を考えたり、自分の意見の理由を述べたりすることができる。(中1段階、ア)
		②相手の話に関心をもって聞き、思いや考えを受け止めて自分のグループでの活動に活かそうとすることができる。(中1段階、イ)
		③進んで自分の意見や考えを伝えたり、相手の話に質問したりすることができる。(中1段階、ウ)
	社会	①学級やグループでの役割を知り、それを果たすためにどのような知識や技能が必要か気づくことができる。(中1段階、ア)
		②学級やグループで自分にどのような役割ができるか考え、表現することができる。(中1段階、イ)
		③友達と協力したり、自分の役割を進んで果たそうとしたりすることができる。(中1段階、ウ)

### 7, 8. 本時の目標及び評価規準

各教科等、アイウ	本時の目標	本時の評価規準（各教科等、学部段階）
国語	イ	アドバイスシートを元に自分の考えや思いを伝えたり、他のグループからの意見や感想を聞いて受け止め、自分のグループの発表にいかそうとしたりすることができる。
		○他のグループからの意見や感想を聞いて、肯定的な反応をしたり自分の意見と比較したりしながら自分のグループの紹介に活かそうとしている。(中1)
		○アドバイスシートを元に自分の思いを伝えたり、教師の書き取ったメモを見て他のグループからの意見をおおよそ捉えたりしている。(小3)
社会 (生活)	イ	○話している相手を見たり、自分のグループの発表に使いたい写真やイラストを選んだりしている。(小2)
		自分のグループの発表の中で自分に何ができるか考えたり、より良い発表にしようとして友達と協力したりすることができる。
		○自分のグループの紹介をより良いものにしようと、考えをもったり友達と協力しようとしていたりしている。(社、中1)
		○自分のグループで話し合っただいたいの内容や自分の役割が分かり、その役割を果たそうとしている。(生、小3)
		○自分のグループの紹介の中での役割に気づき、果たそうとしている。(生、小2)

### 9. 本時の個人目標 (各教科等、学部段階、ア、イ、ウ)

児童生徒	個人目標
G (対象生徒)	①他のグループからの意見や感想を受け止めてグループの紹介にいかそうとすることができる。(国 中1イ)
	②グループの紹介をより良いものにしようと、考えをもったり友達と協力したりすることができる。(社 中1イ)
H (対象生徒)	①他のグループの紹介を聞いてアドバイスシートを書いたり、相手の話を聞いて分かった言葉や教師が書き取ったものを見て、友達の考えのおおよそを捉えたりすることができる。(国 小3イ)
	②グループで話し合った内容のたいがい分かり、自分の役割を果たそうとすることができる。(生 小3イ)
I	①他のグループからの意見や感想を聞いて、肯定的な反応をしたり受け止めたりしながらグループの紹介にいかそうとすることができる。(国 中1イ)
	②グループの紹介をより良いものにしようと、考えをもったり友達と協力しようとしていたりすることができる。(社 中1イ)
J	①話している相手を見たり、アドバイスシートの写真やイラスト、選択肢などで関係する内容を選んだりすることができる。(国 小2イ)
	②グループの紹介の中での役割に気づき、果たそうとしている。(生 小2イ)
K	①他のグループからの意見や感想のたいがい分かり、受け止めてグループの紹介に取り入れるか考えることができる。(国 小3イ)
	②グループでの役割が分かり、友達と協力しながら役割と果たそうとすることができる。(生 小3イ)
L	①他のグループからの意見や感想を聞いて、肯定的な反応をしたり自分の意見と比較したりしながらグループの紹介にいかそうとすることができる。(国 中1イ)
	②グループの紹介をより良いものにしようと、考えをもったり友達と協力しようとしていたりしている。(社 中1イ)

### 10. 本時の展開

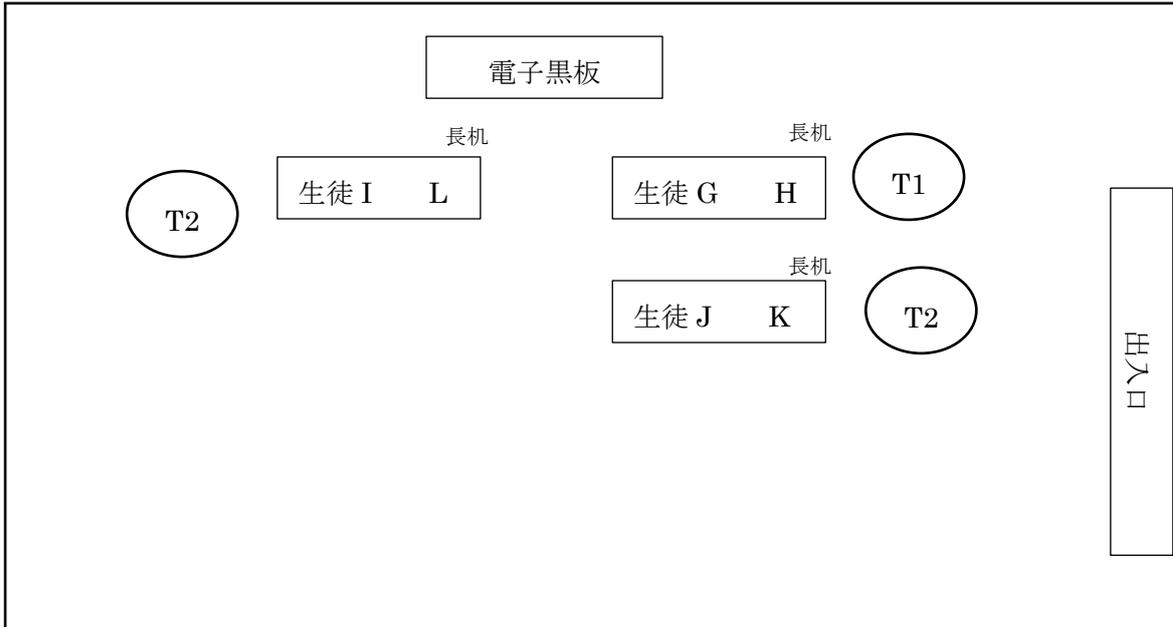
時間	活動内容	指導・支援
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○はじめのあいさつ</li> <li>○前時のふり返りと今日の流れ</li> <li>・写真などを見て前時を振り返る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の流れを示し、見通しがもてるようにする。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>今日の流れを知る</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">       めあて 中学部紹介をもっと良くするために話し合いをしよう。     </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○1 グループのリハーサル           <ul style="list-style-type: none"> <li>他のグループはアドバイスシートに記入する</li> </ul> </li> <li>○2 グループのリハーサル           <ul style="list-style-type: none"> <li>他のグループはアドバイスシートに記入する</li> </ul> </li> <li>○3 グループのリハーサル           <ul style="list-style-type: none"> <li>他のグループはアドバイスシートに記入する</li> </ul> </li> <li>○おわりのあいさつ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時の写真を見て振り返り、生徒の良かったところを称賛する。</li> <li>本番がイメージできるよう、本番に近い場の設定を行う。</li> <li>安心して紹介できるよう肯定的な声かけを行う。</li> <li>生徒の実態に合わせたアドバイスシートを準備する。</li> <li>自分の考えをまとめたり表現したりできるよう、アドバイスシートを書く時間を設定する。</li> <li>悩んだり迷ったりしているときは、ヒントとなる言葉かけをしたり、前向きなアドバイスを書き込んでいる時に称賛したりする。</li> </ul>
	休憩 (10分)	
10:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>○はじめのあいさつ</li> <li>○「話し合いの約束」を確認する</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>はなしあいの やくそく</p> <p>「きく」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. あいてを みる </li> <li>2. さいごまで きく </li> <li>3. まずは「いいね」という </li> <li>4. じぶんのいけんと くらべる </li> </ol> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>はなしあいの やくそく</p> <p>「はなす」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. きこえるこえ 2. ゆっくり</li> <li>3. みじかく 4. せめない</li> <li>5. かんけいのあるはなし</li> </ol> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>姿勢を正して、学習へ注意を向けられるようにする。</li> <li>「話し合いの約束」を教室に掲示し、いつでも見られるようにしておく。</li> <li>約束について意識が高まるよう声に出して読むように促す。</li> </ul>
10:05	<ul style="list-style-type: none"> <li>○前時に記入したアドバイスシートをもとに<b>全体</b>で話し合う</li> <li>1 グループの紹介について</li> <li>2 グループの紹介について</li> <li>3 グループの紹介について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の主体的な活動になるよう司会の役割を設定する。</li> <li>つぶやきがあれば、T2 が全体に伝える。</li> <li>積極的に発言できる雰囲気をつくるため、発言に対して肯定していることが伝わる言葉かけをする。</li> <li>グループに分かれたときに見返せるよう、出た意見をメモする。</li> </ul>
10:25	<ul style="list-style-type: none"> <li>○<b>グループ</b>に分かれて、クラス全体で出た意見をもとに話し合いや改善作業をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スムーズに話し合いができるよう、全体で出た意見メモを各グループに配布する。</li> <li>改善作業しやすいように様々な材料、道具</li> </ul>

10:40	○ふり返り	を準備しておく。 ・生徒の実態に合ったふり返りシートを準備する。
10:45	○次時への見通しをもち、おわりのあいさつをする	・姿勢を正して、前方へ注意を向けることができるようにする。

## 11. 場の設定

### 全体での話し合い



### グループでの話し合い・改善作業

